

妊娠牝馬の管理と繁殖障害

生産育成技術講演会2026

9/29 (火) 13:30-15:30

南九州畜産獣医学拠点

SKLV 鹿児島県曾於市財部町南保1343

主催

公益財団法人 軽種馬育成調教センター

共催

日本中央競馬会

公益社団法人 競走馬育成協会

公益社団法人 日本軽種馬協会

後援

九州軽種馬協会



施設マップ

入 場 無 料

申 込 不 要

お問合せ

公益財団法人 軽種馬育成調教センター 0146-28-1001

九州軽種馬協会 099-478-3015

講 師

国立大学法人 帯広畜産大学 教授

南保 泰雄 氏

JRA時代の豊富な臨床経験と、大学での高度な研究活動を融合させた

『現場に根ざした馬繁殖学者』

彼が確立した技術は、今日の日本競馬界が世界レベルの強さを誇るための基盤の一部となっている。

「強い馬作りは、健康な母馬と子馬の管理から始まる」の信念は、排卵制御、胚死滅の防止、周産期管理など、現在も多くの獣医師や生産者に受け継がれている。